

地下水の自主調査結果について

日本ガイシ株式会社（社長：大島卓、本社：名古屋市）は小牧事業所（愛知県小牧市）の土壌と地下水を自主的に調査した結果、地下水から環境基準を上回る有害物質が検出されたため、本日調査結果を行政当局へ報告しました。

1. 調査場所

- 1) 名称 日本ガイシ株式会社 小牧事業所
- 2) 所在地 愛知県小牧市大字二重堀字田神1155番地（周辺地図添付）

2. 調査結果（地下水）

特定有害物質	基準超えの最大値 (環境基準値に対する倍率)	環境基準値	超過地点数 ／調査地点数
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.73mg/L (18倍)	0.04 mg/L 以下	3／10

3. 汚染原因

当社は、検出された物質（シス-1, 2-ジクロロエチレン）のもととなる物質（トリクロロエチレン）を1975（昭和50）年頃まで小牧事業所の製品の製造工程で用いていた履歴があります。しかし、地下水の汚染が検出された観測井戸近傍の土壌から土壌汚染は発見されていないため、原因の特定には至っておりません。

4. 対策の概要

地下水汚染については、当社がかつて使用した物質が原因である可能性が否定できないことから、バリア井戸を設置し、汚染地下水を強制的に汲み上げて汚染水の拡散を防止するとともに、汲み上げた水をエアレーションで浄化します。
今後も行政当局のご指導の下、適切な対策を実施していきます。

<調査場所の周辺地図>



出典：国土地理院の地理院地図（電子国土Web）（<https://maps.gsi.go.jp/>）に
当社事業所の位置を追記して掲載